

Tajima

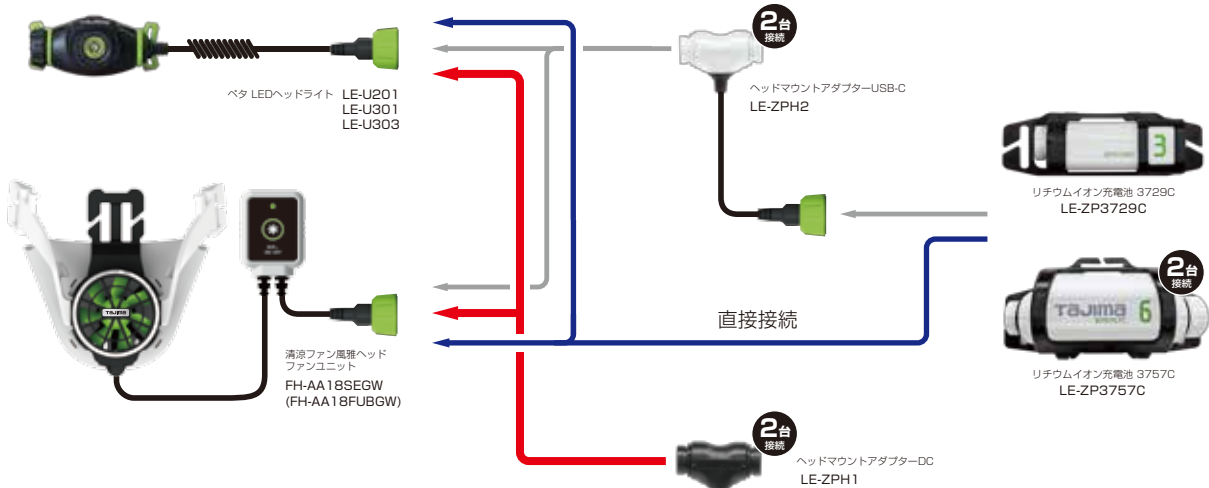
システムマップ

使用機器

中間機器 (HUB)

充電電池

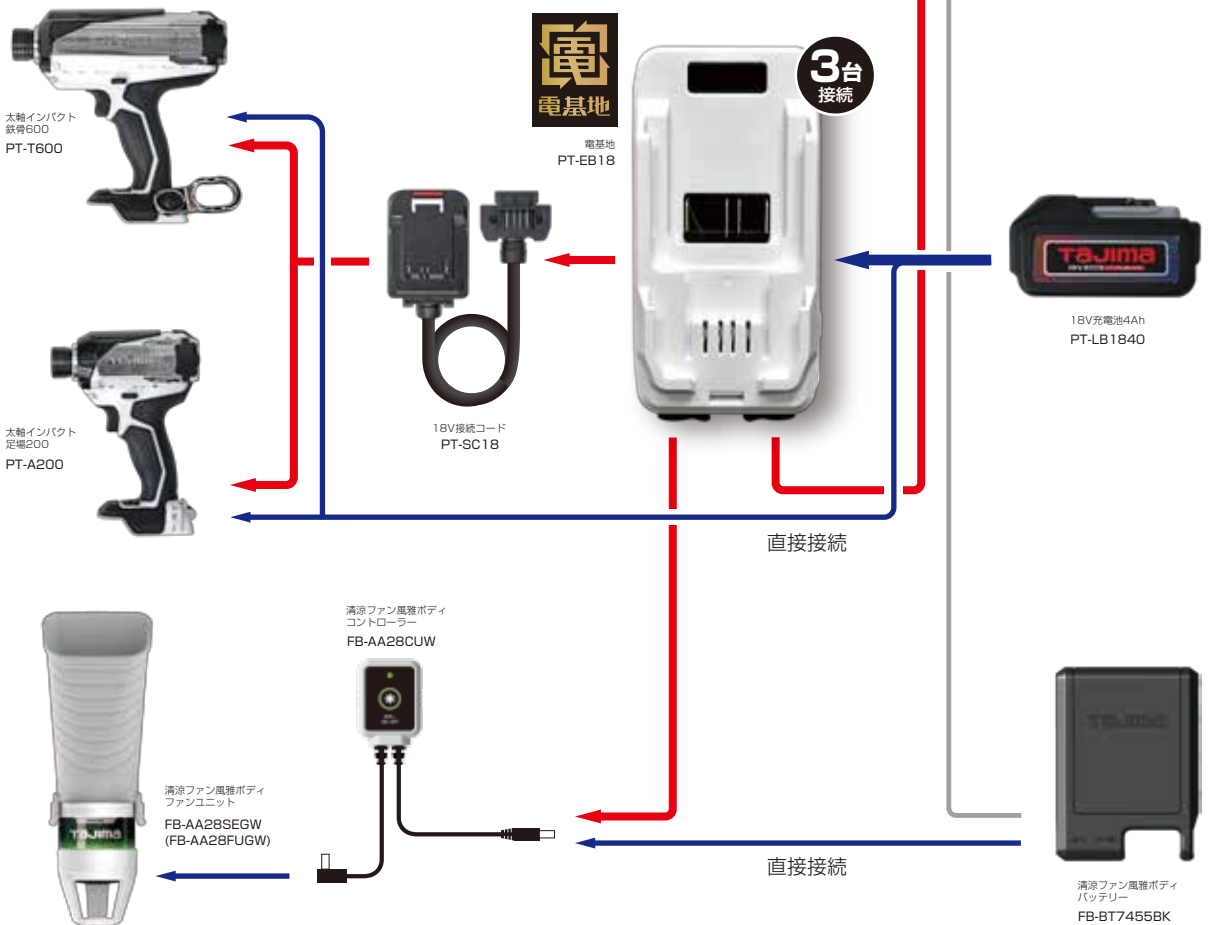
ヘルメット周辺機器



Li-ion充電電池
3.7V

充電時間
約**6時間**
LE-ZPU2 使用時

腰周り機器・電動工具



Li-ion充電電池
18V

充電時間
約**53分**
PT-LC18 使用時

Li-ion充電電池
7.4V

充電時間
約**7時間**
ADP-9V13 使用時

← 直接使用機器に繋ぐ場合 ← 電基地を介して繋ぐ場合 ← 中間機器 (HUB) を介して繋ぐ場合

※使用する充電電池容量により機器の動作時間が変わります。

※充電電池・各接続機器のアクセサリ及び関連製品の情報は弊社ホームページをご覧ください。 <http://www.tajimatool.co.jp>

タジマツール

検索

保管用

Tajima

ご使用前に必ずお読みください。

太軸インパクト

PT-A200

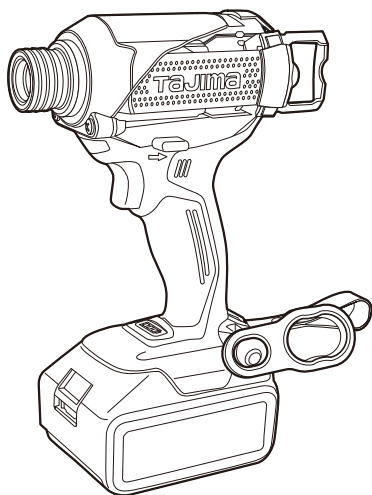
太軸インパクト 足場 200

PT-T600

太軸インパクト 鉄骨 600

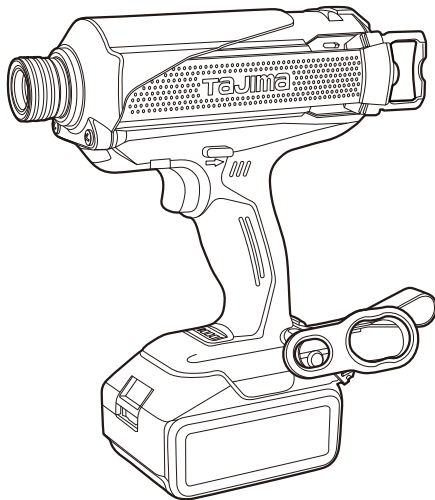
取扱説明書

1版



足場 200

PT-A200
PT-A200SET



鉄骨 600

PT-T600
PT-T600SET

このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能をご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただくようお願い致します。この取扱説明書は大切に保管してください。

保守・点検について

⚠危険

点検・整備の際には必ずトリガースイッチを切り、本製品より充電電池を抜いてください。充電電池を本製品に差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

本製品のお手入れ

・乾いた布できれいに拭いてください

⚠注意 ・ガソリン・ベンジン・シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

ご修理の際は

・修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店またはメンテナンスセンターにお申し付けください。

■製品に関するお問い合わせは

タジマ相談デスク

0120-933297

(受付時間)月曜日～金曜日 9:00～17:30
(平日 12:00～13:00 / 祝日・当社指定休日を除く)

■修理に関するお問い合わせは

タジマメンテナンスセンター

0120-470282

フリー FAX.0120-243324
(受付時間)月曜日～金曜日 8:40～18:00 (祝日・当社指定休日を除く)

メモ

株式会社TJMデザイン

本社/〒174-8503 東京都板橋区小豆沢3-4-3
0120-125577 www.tajimatool.co.jp

55247

もくじ

●安全上のご注意	2
●主要機能	8
●各部の名称および標準付属品	9
●別売品のご紹介	10
●使い方	11
・充電電池の取り付け・取り外し方	11
・充電電池保護機能	11
・充電電池について	12
・充電電池の充電方法	12
・充電器の冷却について	13
・充電電池を長持ちさせるには	13
・充電電池の寿命	13
・充電電池の回収について	13
・充電器の保管について	13
・太軸ソケット、太軸変換アダプターの取り付け・取り外し方	14
・18V 引掛けリングの取り付け・取り外し方	15
・スライドリングの使い方	15
・18V スライドリングクリップの使い方	15
・ストラップについて	16
・トリガースイッチの操作	16
・LED ライトの点灯	16
・正逆転切替レバーの操作	17
・着せ替えカバー交換について	17
・電池残容量表示パネル	18
●保守・点検について	19
・本製品のお手入れ	19
・ご修理の際は	19

安全上のご注意

注意事項の「**⚠危険**」「**⚠警告**」「**⚠注意**」について
ご使用上の注意事項は「**⚠危険**」と「**⚠警告**」「**⚠注意**」に区分していますが、
それぞれ次の意味を表します。

⚠危険	死亡または重傷を負う可能性が高い内容です。
⚠警告	死亡や傷害を負う可能性がある内容です。
⚠注意	軽傷や財産の損害が発生する可能性がある内容です。

⚠危険

- ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」全てをよくお読みの上、ご理解いただき、正しくお使いください。
 - 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。
 - お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に必ず保管してください。
 - ほかの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。
- 可燃性のガス・液体・粉じんのある所で使用しないでください。
・本製品から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
 - 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。
・埋設物があると工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。
 - 充電電池は専用充電器以外では充電しないでください。
・火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
 - タジマ専用充電電池以外使わないでください。また、改造した充電電池（分解してセルなどの内蔵部品を交換した充電電池を含む）を使用しないでください。
・工具本体の性能や安全性なども損なう恐れがあり、火災やけが、故障、破裂などの原因になります。
 - 充電電池の端子部を金属などで接触させないでください。
・充電電池を金属と一緒に保管しないでください。短絡して発熱、発火、破裂の恐れがあります。
・本製品または充電器から外した後は、充電電池に電池端子カバーを必ず取り付けてください。短絡して発熱、発火、破裂の恐れがあります。
・充電電池の端子間をショートさせないでください。短絡して発熱、発火、破裂の恐れがあります。
 - 本製品、充電器、充電電池を分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。

7. ご使用済みの充電電池は一般家庭ゴミとして棄てないでください。
 - ・棄てられた充電電池がゴミ収集車内などで破壊されて短絡し、発火・発煙の原因になる恐れがあります。
8. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
 - ・爆発や火災の恐れがあります。
9. 火災の恐れがあります。次のようなことはしないでください。
 - ・段ボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
 - ・充電中に充電器の風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすいものを差し込まないでください。
 - ・綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
10. 充電器の充電電池装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。
 - ・そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
11. 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
12. 充電電池は、火への投入、加熱をしないでください。
 - ・発火、破裂の恐れがあります。
13. 充電電池に釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。
 - ・発熱、発火、破裂の恐れがあります。
14. 充電電池を火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
 - ・充電電池を周囲温度が 50℃以上になる可能性がある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。充電電池の劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
15. 正しく充電してください。
 - ・充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
 - ・周囲温度が 0℃未満、または周囲温度が 40℃以上では充電電池を充電しないでください。高温時は破裂や火災の恐れがあります。
 - ・充電電池は、換気の良い場所で充電してください。充電電池や充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・使用しない場合は電源プラグを電源コンセントから抜いてください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・電源コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することが無いような場所で充電してください。発煙、発火、感電の恐れがあります。
16. ぬれた手で電源プラグに触れないでください。
 - ・感電の恐れがあります。
17. 充電電池のロックが破損している場合はご使用しないでください。



1. 作業環境
 - ①作業場は整理整頓してください。また、十分に明るくしてください。
 - ・ちらかった暗い作業場は、事故の原因となります。
 - ②使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。
 - ・注意が疎かになり、操作に集中できなくなる可能性があります。
 - ・作業員以外、本製品や充電器のコードに触れないでください。
 - ③高所作業のときは下に人がいない事をよく確かめてください。
2. 電気に関する安全事項
 - ①電源コンセントは充電器の電源プラグに合ったものを使用してください。
 - ②電源プラグの改造をしないでください。
 - ③本製品は雨中や、湿ったまたは濡れた場所で使用したり充電しないでください。
 - ・感電や発煙のおそれがあります。
 - ④充電器の電源コードは乱暴に取り扱わないでください。
 - ・電源コードを持って充電器を運んだり、引っ張ったりしないでください。
 - ・電源コードを充電器および電源コンセントから抜く際にはコード部を引っ張らないでください。
 - ・電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。
 - ・電源コードが損傷したり、身体に絡まって感電する恐れがあります。
 - ⑤屋外の使用に適した延長コードで充電してください。
 - ・屋外で充電する場合、キャプタイヤコード、またはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
 - ⑥充電器の端子間をショートさせないでください。
 - ⑦付属の電源コードは他の機器には使用しないでください。
3. 作業員に関する安全事項
 - ①油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - ・本製品を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など充分注意して慎重に作業してください。
 - ・疲れていたりアルコールまたは医薬品を飲んでいる場合は、本製品を使用しないでください。
 - ②安全保護具や防音保護具を使用してください。
 - ・作業時は、常に保護メガネを使用してください。必要に応じて、防じんマスク、安全靴・ヘルメットなどを着用してください。
 - ・騒音の大きい作業では防音用保護具（耳栓など）をご使用ください。
 - ③スイッチに指をかけて運ばないでください。
 - ④無理な姿勢で作業しないでください。
 - ・常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。

- ⑥作業に適した服装で作業してください。
 - ・回転部に巻き込まれる恐れがある衣服やネックレスなどの装身具、手袋は着用しないでください。
 - ・すべり止めの付いた履物の使用をおすすめします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
- ⑥使用中は、振り回されないよう本製品を確実に保持してください。
 - ・確実に保持していないと、けがの原因になります。
- ⑦使用中は、ソケットなどの工具類や回転部、切りクズなどの排出物に手や顔を近づけないでください。
 - ・けがの原因になります。

4. 本製品の使用と手入れ

- ①安全に能率よく作業するために、能力に合った作業でご使用ください。
 - ・モータをロックさせるなどの無理な使用はしないでください。
- ②スイッチに異常がないか点検してください。
 - ・スイッチで始動および停止操作ができない場合は危険です。使用せず修理をお申し付けください。
- ③充電電池を差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
 - ・スイッチがオンの位置にあるときに充電電池を差し込むと事故につながります。
- ④本製品の誤始動を防ぐために、次の作業前はスイッチを切り、充電電池を本製品から抜いてください。
 - ・本製品の調整
 - ・太軸ソケット、太軸変換アダプター 6.35mm などの交換
 - ・その他危険が予想される作業
- ⑤本製品を使用しない場合は、子供の手の届かない安全なところ、乾燥した鍵のかかるところに保管してください。
- ⑥本製品の保守点検をしてください。
 - ・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・保守点検が不十分であることが事故の原因になります。
 - ・グリップは、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
 - ・付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、ご使用をお控えください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ⑦誤って落としたり、ぶつけたときは、ソケットなどの工具類や本製品などに破裂や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
- ⑧本製品、付属品、太軸ソケット、太軸変換アダプター 6.35mm などは、作業条件や実施する作業に合わせてご使用ください。
 - ・指定された用途以外に使用すると、事故の原因になります。
- ⑨高温などの過酷な条件下では充電電池から液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不用意に触れないでください。
 - ・万が一、充電電池の液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。
 - ・充電電池の液は炎症ややけどの原因になることがあります。

- ⑩本製品が熱くなったり、異常に気づいたときは修理に出してください。
- ⑪修理は、安全性を維持するために必ずお買い上げの販売店、または当社メンテナンスセンターにお申し付けください。

5. その他の安全事項

- ①異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。
 - そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。
- ②当社純正品以外は使用しないでください。
 - ・この取扱説明書および当社カタログに記載されている純正品以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
- ③使用時間が極端に短くなった充電電池は使用しないでください。
- ④落としたり、何らかの損傷を受けた充電電池は使用しないでください。
- ⑤充電器は充電以外の用途には使用しないでください。

⚠ 注意

- ・本製品は仮締め専用工具です。用途以外には使用しないでください。
- ・ボルトナットやネジのサイズに合った純正ソケットやビットをご使用ください。
- ・ボルトナットやネジの適正締め付け力は材質、サイズ、締め付ける材料などによってことなりますのでボルトナットやネジに合った締め付け時間で作業してください。
- ・電源が離れていて延長コードが必要なときは、充電器を最高の効率で支障なくご使用していただくために十分な太さのコードをできるだけ短くした状態でお使いください。
- ・先端工具は、きれいな状態を保ってください。
- ・先端工具を適切に手入れすることで、円滑な作業と容易な操作ができます。
- ・極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。
- ・温度変化の激しいところで使用すると、結露による誤動作や故障の原因になります。

●騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

主要機能

主要機能		モデル	PT-A200	PT-T600
主要機能			DC ブラシモータ	
バッテリー			リチウムイオンバッテリー PT-LB1840(4.0Ah)	
電圧			DC18V	
回転数	正転		0～2300min-1	0～1750min-1
	逆転		0～2400min-1	0～1850min-1
打撃数	正転		0～3100min-1	0～2500min-1
	逆転		0～3200min-1	0～2700min-1
締め付トルク	正転		最大 170N・m M14 (高力強度区分 10.9) 3 秒締め付時	最大 510N・m M24 高力ボルト (F10T) 3 秒締め付時
	逆転		最大 190N・m M14 (高力強度区分 10.9 相当) 3 秒締め付時	最大 540N・m M24 高力ボルト (F10T 相当) 3 秒締め付時
標準締め付トルク範囲			普通ボルト：M10～M16 高力ボルト：M10～M14	普通ボルト：M10～M24 高力ボルト：M10～M16
作業量 (1 充電当たり)			W3/8 クランプナット：約 650 本 M14 (高力強度区分 10.9)：約 300 本	M16 (高力ボルト F10T)：約 160 本 M20 (高力ボルト F10T)：約 170 本
寸法			全長 143.5×全高 247×幅 66mm	全長 203×全高 250×幅 73mm
質量 (充電池装着時)			1.79kg	2.66kg

※本製品は仮締め専用となります。トルクを保証するものではありません。

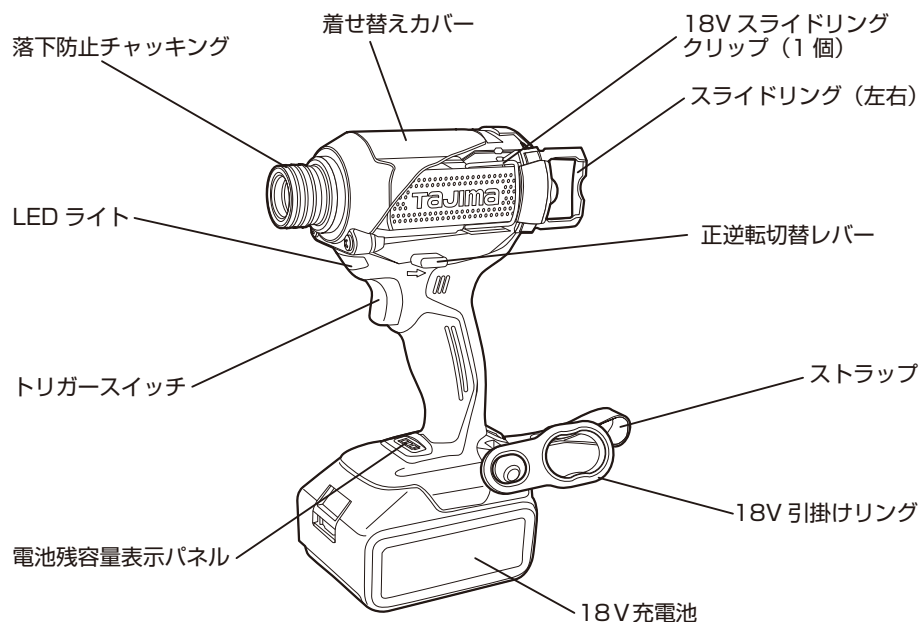
※充電池が完全放電状態に近くなると電圧が低下し、締め付トルクが低下します。

充電器	PT-LC18
入力電圧	単相交流 100V
入力周波数	50-60Hz
入力容量	135W
出力電圧	直流 18V
出力電流	直流 5.5A

※改良のため、主要機能および形状などは予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。

各部の名称および標準付属品

各部の名称



標準付属品および付属品対応一覧

製品	セット品番 品番	品番			
		PT-A200	PT-A200SET	PT-T600	PT-T600SET
18V 充電電池	PT-LB1840	-	○ (2個)	-	○ (2個)
電池(端子)カバー	充電電池に付属	-	○ (2個)	-	○ (2個)
18V 充電器 * 電源コード付属	PT-LC18	-	○ (約80%約41分) (フル充電約53分)	-	○ (約80%約41分) (フル充電約53分)
太軸変換アダプター 6.35mm (#2+ビット 55mm 付)	FS-A635	-	○	-	○
18V 引掛けリング	PT-HR18	○	○	○	○
18V スライドリングクリップ	PT-SRC18	○	○	○	○
着せ替えカバー 足場 200	PT-KCA200-BK	○	○	×	×
着せ替えカバー 鉄骨 600	PT-KCA600-BK	×	×	○	○
キャリーケース 足場 200	PT-CAA200	-	○	×	×
キャリーケース 鉄骨 600	PT-CAT600	×	×	-	○

○ … 付属 - … 付属無し × … 使用できません

別売品のご紹介

■別売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店もしくは、当社営業所へお問い合わせください。

●太軸ソケット (10mmHEX 軸ソケット)

品名	品番	仕様	ボルト・ナット サイズ	懐長 (mm)	推奨太軸インパクト	
					足場 200	鉄骨 600
太軸ソケット 17 6角	FS17-6K	対辺17mm・6角	W3/8 (M10)	45	●	
太軸ソケット 17 12角	FS17-12K	対辺17mm・12角	W3/8 (M10)	45	●	
太軸ソケット 19 6角	FS19-6K	対辺19mm・6角	M12	45	●	
太軸ソケット 21 6角	FS21-6K	対辺21mm・6角	W1/2 (M14)	45	●	
太軸ソケット 21 12角	FS21-12K	対辺21mm・12角	W1/2 (M14)	45	●	
太軸ソケット 22 6角	FS22-6K	対辺22mm・6角	高力 M12	45	●	●
太軸ソケット 24 6角	FS24-6K	対辺24mm・6角	M16	45	●	●
太軸ソケット 27 6角	FS27-6K	対辺27mm・6角	高力 M16	45		●
太軸ソケット 30 6角	FS30-6K	対辺30mm・6角	M20	45		●
太軸ソケット 32 6角	FS32-6K	対辺32mm・6角	高力 M20	45		●
太軸ソケット 27 ロング 6角	FS27L-6K	対辺27mm・ロング・6角	高力 M16	83		●
太軸ソケット 30 ロング 6角	FS30L-6K	対辺30mm・ロング・6角	M20	83		●
太軸ソケット 32 ロング 6角	FS32L-6K	対辺32mm・ロング・6角	高力 M20	83		●
太軸ソケット 36 スーパー・ロング 6角	FS36SL-6K	対辺36mm・スーパー・ロング・6角	高力 M22	125		●
太軸ソケット 41 スーパー・ロング 6角	FS41SL-6K	対辺41mm・スーパー・ロング・6角	高力 M24	125		●
太軸ソケット 46 スーパー・ロング 6角	FS46SL-6K	対辺46mm・スーパー・ロング・6角	高力 M27	125		●
太軸ソケット 17×21 6角	FS1721-6K	対辺17×21mmダブル・6角	M10/M12	49	●	
太軸ソケット 17×21 12角	FS1721-12K	対辺17×21mmダブル・12角	M10/M12	49	●	
太軸ソケット 19×24 6角	FS1924-6K	対辺19×24mmダブル・6角	M12/M16	49	●	●
太軸ソケット 32×36 スーパー・ロング 6角	FS3236SL-6K	対辺32×36mmダブル・スーパー・ロング・6角	高力 M20/M22	125		●
太軸ソケット 36×41 スーパー・ロング 6角	FS3641SL-6K	対辺36×41mmダブル・スーパー・ロング・6角	高力 M22/M24	125		●
太軸ソケット 41×46 スーパー・ロング 6角	FS4146SL-6K	対辺41×46mmダブル・スーパー・ロング・6角	高力 M24/M27	125		●

●太軸変換アダプター

太軸変換アダプター 6.35mm	FS-A635	6.35mm 軸変換アダプター (#2+ビット 55mm 付)
------------------	---------	---------------------------------

●太軸差替えビット

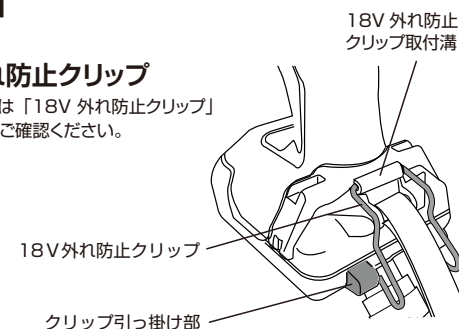
太軸差替えビット	FS-B50	差替え用ビット
----------	--------	---------

●その他

品名	品番
電基地	PT-EB18
18V 接続コード	PT-SC18
18V 外れ防止クリップ	PT-HC18

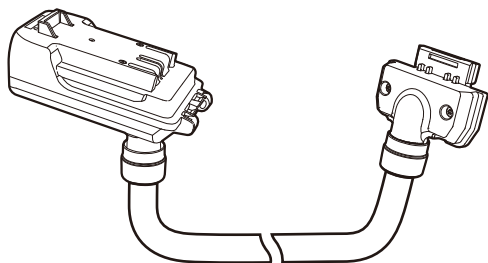
●18V外れ防止クリップ

詳しい使い方は「18V 外れ防止クリップ」の取扱説明をご確認ください。



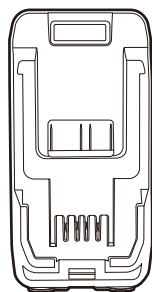
・18V 接続コード

詳しい使い方は「18V 接続コード」の取扱説明書をご覧ください。



・電基地

詳しい使い方は「電基地」の取扱説明書をご覧ください。



使い方

充電電池の取り付け・取り外し方

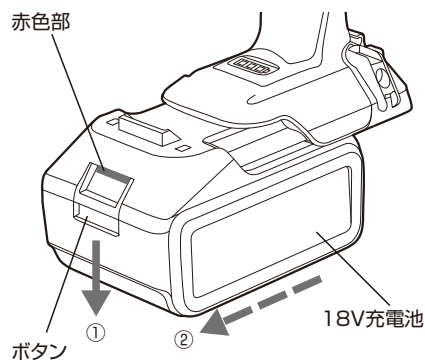
⚠危険

充電電池は確実に本製品に差し込んでください。ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が完全に見えなくなるまでしっかり差し込んでください。
・差し込みが不十分の場合、はずれて事故の原因になります。

・充電電池を本製品から取り外すときは、

- ①充電電池正面のボタンを下げながら
- ②スライドさせると取り外せます。

・取り付けるときは逆の要領で、本製品の溝に合せて、奥まで挿入してください。この際、ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまで、奥へ確実に挿入してください。



⚠注意

充電電池を着脱する際には正逆転切替レバーを中間位置にし、トリガースイッチが動かないことを確認してから作業してください。

充電電池保護機能

・過負荷保護

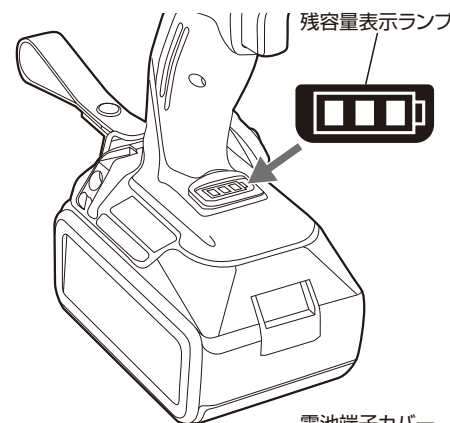
充電電池の寿命を長くする目的で本製品が過負荷状態となると、モータが自動停止する保護機能が付いております。モータが自動停止しますが、故障ではありません。一旦、スイッチを離し、時間をおいてから、再びご使用ください。それでも正常に動作しない場合は、ご使用をお控えください。

・高温保護

充電電池が高温になるとモータが自動停止します。スイッチを操作してもモータは停止したままです。保護機能が働くと、残容量表示ランプが全て3秒間点滅します。このときは充電電池を取り外し、充電電池を充電してください。それでも正常に動作しない場合は、ご使用をお控えください。

・過放電保護

充電電池の容量が少なくなるとモータが自動停止します。スイッチを操作してもモータは停止したままです。保護機能が働くと、残容量表示ランプの1つが3秒間点滅します。このときは充電電池を取り外し、充電電池を充電してください。それでも正常に動作しない場合は、ご使用をお控えください。



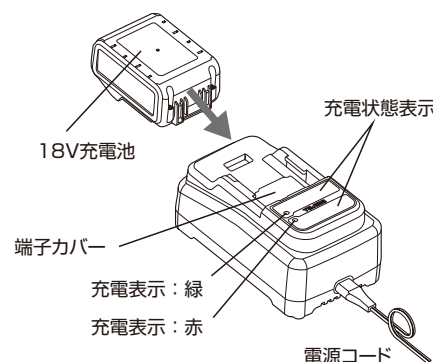
充電電池について

- ・お買い上げ時は、十分に充電されていないため、充電電池保護機能が働いている場合があります。ご使用前に充電器で正しく充電してからご使用ください。
- ・使用しないときは電池端子カバーをかぶせてください。



充電電池の充電方法

1. 充電器に電源コードを差し込み、電源プラグをAC100Vの電源コンセントに差し込んでください。充電表示ランプは「緑」の点滅をゆっくり繰り返します。
*必ず付属の電源コードを使用してください。
*付属の電源コードは他の機器には使用しないでください
2. 充電電池を充電器の挿入溝にそって、一番奥まで入れてください。充電器の端子カバーは充電電池挿入に伴い開閉します。
3. 充電電池を挿入しますと充電表示ランプが「赤」に点灯し、充電が約80%になると「緑」の点滅が早く繰り返されます。充電が完了すると「緑」の点灯に変わります。充電時間は周囲温度(0℃~40℃)や充電電池の状態(新品・長期保存充電電池や寿命に近い充電電池など)により変動します。
4. 充電電池を抜き取り、電源コンセントから充電器の電源プラグをぬいてください。



表示ランプ	表示内容		
緑	— — — —	ゆっくり点滅	充電前
	はやい点滅	80%充電
	————	点灯	充電完了
赤	————	点灯	充電開始
	— — — —	ゆっくり点滅	電池高温
	はやい点滅	電池異常

*充電電池が0℃以下の場合には電池高温ランプが点滅するときがありますが0℃以上になると充電が開始されます。
*充電器の表示が「赤」「緑」が同時点滅する場合は充電電池と電源コードを一度抜いていただき再度充電をしてください。

⚠注意

- ・充電器 (PT-LC18) はタジマ 18V 充電電池専用です。ほかの目的には使用しないでください。
- ・充電開始後、充電表示ランプが「赤」の点滅を早く繰り返す場合は、充電電池の寿命またはゴミづまりで充電できません。
- ・充電時間が周囲温度 (0℃～40℃) や充電電池の状態に応じて変動します。
- ・充電中は充電電池の放熱穴はふさがらないでください。
- ・次のような状態のときは充電器または充電電池に故障があると考えられますのでご使用をお控えください。
 - × 充電器の電源プラグを 100V の電源コンセントに差し込んでも「緑」の表示ランプが点滅しないようなとき。
 - × 充電電池を挿入しても「赤」の表示ランプが点灯しないようなとき。
 - × 頻繁に「赤」の表示ランプが点灯または早く点滅するようなとき。

充電器の冷却について

- ・充電器の性能を十分に発揮させるため、充電器内蔵の冷却ファンにより送風の音がしますが故障ではありません。
- ・充電中にファンの送風音がしなければ充電器の故障が考えられます。
- ・充電器の風窓をふさがらないでください。
- ・頻繁に「赤」のランプが早く点滅するようなときは、ご使用をお控えください。

充電電池を長持ちさせるには

- ・工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- ・満充電した充電電池を再度充電しないでください。
- ・充電は周囲温度 0℃～40℃の範囲で行ってください。
- ・使用後は、充電せずに保管してください。

充電電池の寿命

- ・充電電池の使用時間が著しく低下してきたときには、充電電池の寿命がきたものとお考え頂き、新しい充電電池と交換してください。
- ・寿命のつきた充電電池をそのまま使用していると、充電電池だけではなく、充電器故障の原因にもなります。

充電電池の回収について

使用済み充電電池はリサイクルのため回収しております。
お買い上げの販売店へご持参ください。

充電器の保管について

- ・充電器の保管場所として次のような場所は避けてください。
 - × お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる所
 - × 温度や湿度の急変する所
 - × 湿気の多い所
 - × 直射日光のあたる所
 - × 揮発性物質の置いてある所

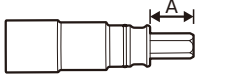
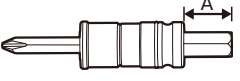


太軸ソケット・太軸変換アダプターの取り付け・取り外し方

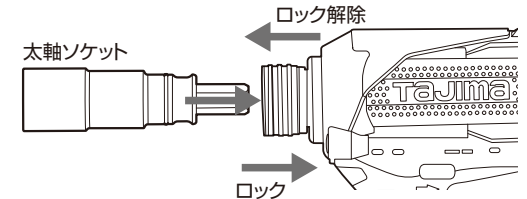
⚠警告

太軸ソケット・太軸変換アダプターなどの取り付け、取り外しの際は必ず充電電池を抜いてください。
・本製品が作動して、けがの恐れがあります。

- ・タジマ純正の太軸変換アダプター 6.35mm 以外は使用しないでください。

太軸ソケット		・ A=20mm ・ 軸=10mmHEX	純正品の軸サイズはすべてこのサイズです。従来の6.35HEX軸は使用できません。
太軸変換アダプター			従来の6.35HEX軸ビットを使用する場合にのみ使用します。

- ①落下防止チャッキングを引き、太軸ソケットや太軸変換アダプターをしっかりと奥まで差し込んでください。
- ②太軸ソケットや太軸変換アダプターを軽く引張っても外れないことを確認してください。
(太軸ソケットを軽く引張るとチャックから抜けにくい程度に前後に動きますが、ご使用には問題御座いません。また、必要以上に強く引張ることは故障の原因となりますのでお止めください。)
- ③取りはずす場合は、落下防止チャッキングを引いて、太軸ソケットや太軸変換アダプターを抜いてください。



⚠注意

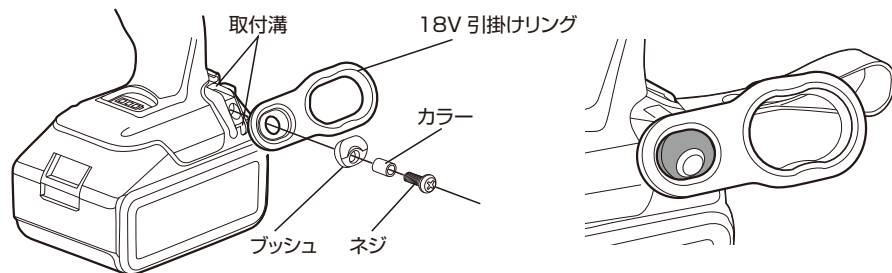
- ・太軸ソケットや太軸変換アダプター取付後は、落下防止チャッキングが元の位置に戻っている事を確認してください。
- ・作業中は落下防止チャッキングに触れないでください。太軸ソケットが外れる可能性があります。
- ・太軸ソケットを取り付ける際は、10mmHEX 軸差込口内に異物の混入が無いことを確認してください。
- ・落下防止チャッキングは太軸ソケットの軸折れ時にソケットが落下することを防ぐ機能を有しておりますが、用途以外の使い方や使用環境および使用状況により落下する場合がございますのでご注意ください。

⚠注意 (太軸変換アダプター使用時)

- ・作業中に 6.35HEX 軸ビットが折れて先端部が落下する恐れがあります。
- ・6.35mm 軸ソケットを装着しての作業は行わないでください。
トルク性能の低下やインパクト本体寿命の低下、作業時の振動増加が起こる場合があります。
- ・対応交換ビット：市販のインパクトドライバー用 6.35mm六角軸ビット (溝位置 13mm) をご使用ください。
- ・注意：6.35mm 軸ビットを使用の際はスリーブをスライドさせながらビットを奥まで差し込んでください。(注)メーカーによってビットの溝 (ソケット固定部分) の幅や長さの違いがありますので軸 (ビット) を差し込んでから、軽く引っ張り抜けなことを必ず確認してください。

18V 引掛けリングの取り付け方・取り外し方

- ・不要な場合は取り外してください
- ・左右どちらでも取付可能です。
- ・取り付けるときは、取付溝に 18V 引掛けリングを合わせた後、ブッシュ、カラーの順で取り付け、ネジで固定します。
- ・ブッシュは図のように取り付けてください。取付方が違うとネジで固定できません。
- ・取り外すときは、ネジをゆるめてから取り外してください。
- （取り外した後、ブッシュやカラー、ネジの紛失にご注意ください。）

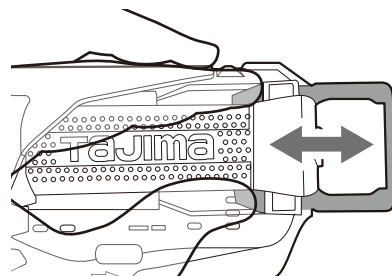


⚠️ 注意

- ・18V 引掛けリングを取り付ける際は、ネジを十分に締め付けてください。ネジの締付けが不十分ですと、18V 引掛けリングが外れ、事故の原因になります。
- ・18V 引掛けリングを取り付ける際は、本取扱説明書の通りブッシュ、カラーも取り付けてください。
- ・18V 引掛けリングを取付後、ガタやゆるみがないか確認してください。

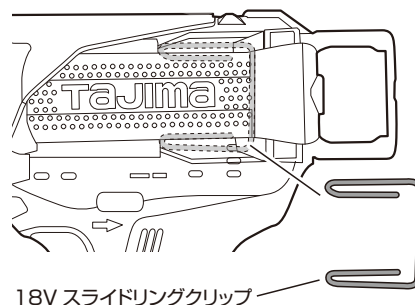
スライドリングの使い方

- ・ご使用される際には、収納された状態のフックを図のように押し出してから、ロックが掛かるまで引き出してください。
- ・ご使用后、収納ケースに保管する際には、フックを本体側に軽く押し込んでスライドさせ、収納してください。
- ・左右どちらでもお使いいただけます。



18V スライドリングクリップの使い方

- ・付属の 18V スライドリングクリップでスライドリングをロックをさせることができます。
- ・スライドリングを引き出し、図の位置に装着してください。
取り付ける際には上下どちらかを先に入れ、広げるようにして取り付けてください。
取り外す際には取り付ける際と同じように、上下どちらかを先に外してください。
- ・左右どちらでもお使いいただけます。



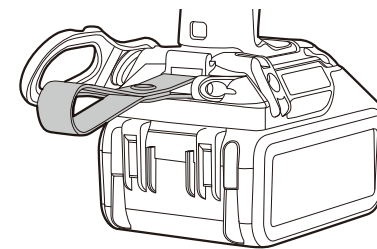
ストラップについて

⚠️ 危険

本機能を使用する前に、ストラップにほつれや外れがないことを必ず確認してください。
・ストラップがほつれた状態で安全ローブを取付ると不意に切断され本体が落下する原因になります。

- ・本製品に先端工具を加味した重量に対応した安全ローブをお使いください。

品名	品番	重量 (充電電池含む)
太軸インパクト 足場 200	PT-A200	1.79kg
太軸インパクト 鉄骨 600	PT-T600	2.66kg

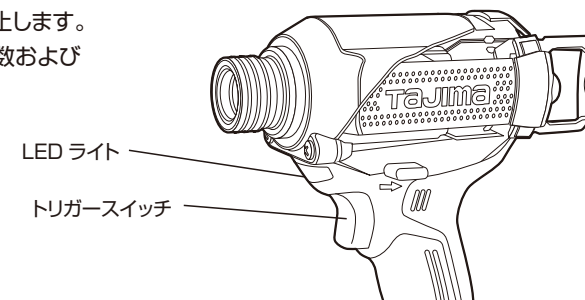


トリガースイッチの操作

⚠️ 警告

本製品に充電電池を差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。
・スイッチを引いたまま充電電池を差し込むと急に動きだし、事故の原因になります。

- ・スイッチを引くと作動、離すと停止します。
- ・スイッチの引き加減により、回転数および打撃数が調整できます。



LED ライトの点灯

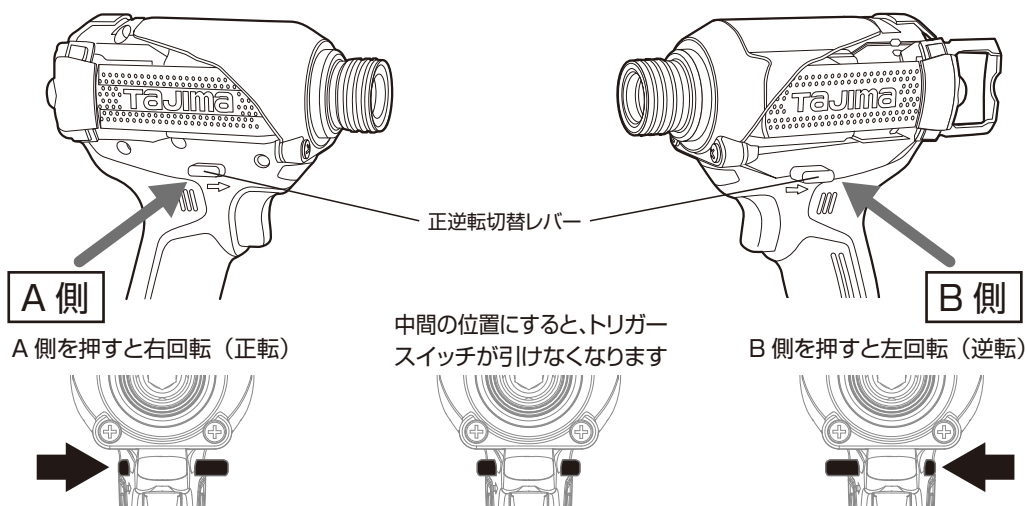
⚠️ 警告

ライトの光を直接のぞき込んだり、目に当てないでください。
・ライトの光が連続して目に当たると目をいためる原因になります。

- ・スイッチを引いている間は点灯します。
- ・スイッチを離してから 10 秒後に消灯します。

正逆転切替レバーの操作

- ・正逆転切替レバーのA側を押すと右回転（正転）し、B側を押すと左回転（逆転）します。
- ・正逆転切替レバーを中間の位置にすると、トリガースイッチが引けなくなります。



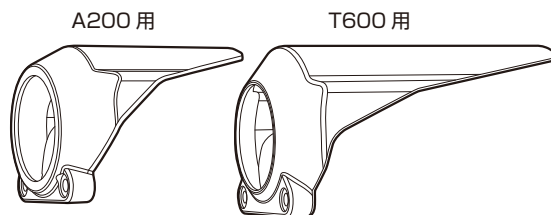
⚠注意

- ・ご使用前には必ず回転方向を確認してください。
- ・正転・逆転の切り替えは、モータの回転が停止した状態で行ってください。回転中に切り替えますと故障の原因になります。
- ・本製品を使用しないときは、正逆転切替レバーを中間の位置にしておいてください。

着せ替えカバー交換について

⚠注意

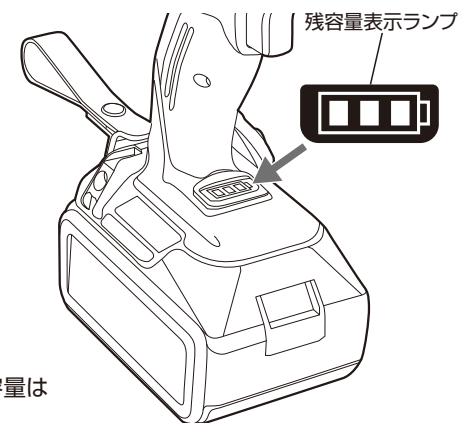
- ・取付前に割れや欠けがないことを確認してください。
- ・ネジを外す際には、本製品に収納されているナットが脱落することがありますので紛失に十分ご注意ください。
- ・ネジを留める際には締め過ぎに注意してください。
- ・着せ替えカバーは必ず装着してご使用ください。



交換方法は着せ替えカバーの取扱説明をご確認ください。

電池残容量表示パネル

充電電池残容量はスイッチを引いたときに充電電池残容量表示ランプでお知らせします。



充電電池残容量表示ランプの点灯状態と充電電池残容量は以下となっています。

※残容量表示ランプの表示は目安としてご利用ください。

点灯状態	残容量の目安
	充分あります
	約半分程度あります。
	少ないので早めに充電してください。
	すぐに充電してください。
	電池保護機能が働いている状態です。*

⚠注意

- ・残容量表示パネル内のすべてのランプが消えている場合は、充電電池の消費を抑えるために電源がOFFの状態です。本製品が作動しない程度に少しかけスイッチを引くことにより、充電電池の残容量を確認することができます。
- ・スイッチを引き始めてから3秒後に残容量表示パネル内のすべてのランプが消えます。
- ・充電電池残容量が無くなった場合、1つのランプが3秒間点滅します。その場合は充電電池を充電してください。

*すべてのランプが3秒間点滅します。その場合は充電電池を充電してください。それでも正常に動作しない場合は、故障の可能性がございますので、ご使用をお控えください。また、別売の18V接続コードをご使用の際に、すべてのランプが3秒間点滅した場合には、落下等の衝撃により安全装置が作動したことが考えられますので、ご使用をお控えください。